

## 広報みしま

## 工業統計調査にご協力を

## 製造業を営む全事業所対象



一足早く正月  
北部保育所で、モチつきが行われました。

なお、調査員は次の七名のみなさんです。  
△近藤篤（逆谷）佐藤藤博（瓜生）  
構沢正二（脇野町）佐藤利夫（同）  
田中忠雄（吉崎）小林喜一（上岩）  
井曾根晴夫（七日市）

船員保険の三つの年金制度は、国に「社会保険庁」で取り扱っており、このいずれかの年金制度に加入しますと、年金手帳が加入者に交付されます。

以前は、これら三つの年金制度に被保険者証や、国民年金手帳を交付していましたが、このたび、三つの年金制度をセットにして一冊の「年金手帳」に切り替えられました。

この年金手帳は将来、年金を受けるときに必要なものですから、なくしたり、汚したりしないで、大切に保管しておいてください。



## 年金手帳は大切に!!

## 新春囲碁、将棋、麻雀大会

く過そと「町民趣味の会」が主催（町公民館後援）するもので、腕自慢はもちろん「ザル、ヘボ」大歓迎とのことです。

正月の一日を趣味を通して楽しむこと。これは肥満との関係よりも心臓対策だが、運動はあくまで足と心臓と脳の動脈の老化的度合の上にたつて実行することである。

毎年、十二月三十一日現在を調査期日として、「工業統計調査」が実施されています。今年もこの調查のため、町内で製造業を営んでおられる事業所に調査員が伺うことにになっていますので、その際にはご協力をお願いいたします。

この工業統計調査は、全国いつせいに行われるもので、製造業事務所全部について調査を行い、わが国製造業の実態を把握し、地域計画の立案、各種製品の生産販売

は計画、あるいは、町の関係施設活性と深い関係のある調査です。この種の統計調査は、調査事項が他の目的に使われることがないよう、法律で細かく決められており、個人や会社の秘密は固く守られるようになっています。

正しい現状をつかむことが行政をすめるうえで何よりの基礎となります。ぜひご理解をお願いいたします。

個人や会社の秘密は固く守ら

れるようになっています。

厚生年金、船員保険、各種共済組合など、公的年金と呼ばれる八つの年金制度があります。

このうちの国民年金、厚生年金

オレはいくら食べてもふとらない。ふとる、ふとらないは遺伝だ。体質だという人がいる。たしかにそれもあるが、とにかく肥満傾向の人はよく食べる。性格的に明朗かつたつ、食事を楽しめ、酒を楽しみ、仕事もよくやる人が多い。

肉を食べるとふとるという人がいるが、これは舌たらずだ。肉はすきやきに代表されるように、そのおいしさに魅かれて他のものと一緒に沢山食べるからふとるので、肉そのもののせばかりではない。それよりも、脂肪に気をつけたい。中年になつたら脂身

の多いブタ肉や、しもぶりの上肉は急速して、同じ牛肉でも、もも、や肩の肉を選ぶなど、肉そのものの質を問題にすべきである。

ビールよりウイスキーというのと、つい飲みすぎると、いうことで、ウイスキーならいくら飲んでもかまわないといふものではない。そのカロリーを問題にすべきである。もう一つの迷信はエレベーター

をやめて階段をかけ上るということ。

こんな危険なことは今すぐやめること。これは肥満との関係よ

りも心臓対策だが、運動はあくまでも足と心臓と脳の動脈の老化的度合の上にたつて実行することである。

そうはいっても、肥満者には人病が多いのは事実なのだから

「腹も身のつち」カロリーを減らし、バランスのとれた食事をとるよう心がけること。

それが腹を少しでも凹ませ、肚のできた人間にする要諦と知るべ

りに乗つて有望視されている。

## 竹弁当

竹の長さをそろえ、二つ割りにして作っているのは「竹すし弁当」の外装部利用と、主として冬期間の労務班の労働の場確保として目をつけたのがこの事業。当初年産十万個、生産額にして六百万円程度を見込んでいるというのだが将来はこの倍くらいの生産額にしたいとのことである。販路は東京、大阪周辺のデパートを中心に十分確保できるというから、折からの「ふるさとブーム」を入れる事業の一つである。

町の山に自生する竹の需用は「はざ」の衰退とともに減るばかり、その有効利用と、主として冬期間の労務班の労働の場確保として目をつけたのがこの事業。当初年産十万個、生産額にして六百万円程度を見込んでいるというのだが将来はこの倍くらいの生産額にしたいとのことである。販路は東京、大阪周辺のデパートを中心に十分確保できるというから、折からの「ふるさとブーム」に入れる事業の一つである。

竹の長さをそろえ、二つ割りにして作っているのは「竹すし弁当」の外装部利用と、主として冬期間の労務班の労働の場確保として目をつけたのがこの事業。当初年産十万個、生産額にして六百万円程度を見込んでいるというのだが将来はこの倍くらいの生産額にしたいとのことである。販路は東京、大阪周辺のデパートを中心に十分確保できるというから、折からの「ふるさとブーム」に入れる事業の一つである。

竹の長さをそろえ、二つ割りにして作っているのは「竹すし弁当」の外装部利用と、主として冬期間の労務班の労働の場確保として目をつけたのがこの事業。当初年産

## 広報みしま

**町史編さん室**

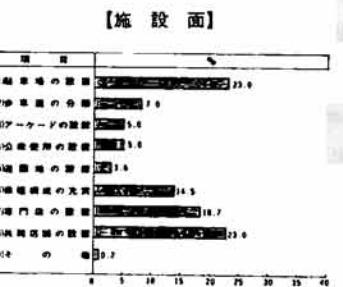
44

三島の地形を概観する、小木ノ城(三百四十五石)を主峰とする道山山塊が、最も高く西に位置し、その東部に逆谷、上条、中水、蓮花寺と続く向斜部、さらにその東部は西山層といわれる泥岩からなり、地すべりのおこりやすい地域である。

小高い丘陵性の背斜と、山は高くなっているが侵蝕がさかんで多くの谷口をつくっている。向斜部から中水トンネルにかけて、地層は西山層といわれる泥岩からなり、地すべりの末端部は滑水性があり。

さらにその東部は西山層といわれる泥岩からなり、地すべりの末端部は滑水性があり。

今井昭彦



消費者は  
品物を多く安く提供  
経営者は  
スタンプ販売に工夫

## 消費者・経営者双方にアンケート



三島郡と、長岡の旧三島郡地区八つの商工会で組織する「三島郡地区商工業振興協議会」が、さきほど「地域活動事業調査研究報告書」を発表しました。

この報告書は、社会環境や情勢

あなたを望ますか

あなたをどうぞ

あなたをどう